

2025_0213 「国土を削る強風（衛星動画）」日々の理科 3843号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

今日はとても風が強い一日でした。黄砂の日のように遠くが霞んで見えたほどです。しかし今日の「靄(もや)」は黄砂ではなく、関東地方の土地そのものから発生した「砂ぼこり(砂塵)」です。そのことは衛星画像を見るとよくわかりました。

今日の衛星画像を見ると、茨城や千葉沖に黄土色の変色域があり、それが北西から南東に移動しているのがわかります。これは海面の変色ではなく、明らかに関東平野からの砂塵とわかります。今日の強風は国土をずいぶん削って、太平洋に叩き込んだようです。

(2025年2月中旬／衛星動画)

